

1 学年便り

そろそろ名前が欲しいなあ.....

令和4年4月28日

第1学年便り

第4号

江戸川区立松江第五中学校



来週の予定

※GWだぁー！！ だから何だぁー！！

日	曜	学校行事等	持ち物・提出物
2	月	50×5 ①漢字テスト ⑥離任式 昼学活 5校時後下校	
3	火	憲法記念日	
4	水	みどりの日	
5	木	こどもの日	
6	金	50×6 学校公開期間始め 生徒総会リハ ⑥英語テスト	
7	土	50×2 生徒総会 部活動保護者会 11:00～ 家庭学習期間終了	部活動保護者説明会出欠×切

GWで怠惰な生活にズッポリはまらないように注意が必要だ！これは君たちだけではなく先生自身もだ！！ちなみに宿題も出てるから頑張てね。来週は登校日が2日間しかないので、当番はそのまま翌週も同じ当番を担当します。

教科	ゴールデンウィーク宿題	提出日
国語	1学年 漢字テスト 試験日 5月2日(月)範囲 漢字レッスン P2～P31 ・試験内容 読み 50問 書き 50問 計 100問	
数学	学習ノート P.2～P.17まで ※・必ず、途中式を書くこと。 ・〇つけをして、間違えたところは直してから、提出すること。	5月6日(金) 朝学活
英語	①マスターノート「小学校の単語」(P4～P7):丁寧になぞる ②アルファベットの確認(大文字、小文字) ※5月6日に「正しくかけているかの確認テスト」実施	5月6日(金) 帰りに英語係が 1-2メディアに提出

意外と知らないゴールデンウィーク.....

GWと一言でいっても、それぞれ各日の意味は理解してるかな？いい機会だから、ちょっと確認してみますか。

4月29日 昭和の日 と 5月4日 みどりの日

→4月29日は祝日「昭和の日」ですが、昭和前半は「天長節」(1927～1947年)、その後は「天皇誕生日」(1948～1988年)、昭和天皇崩御後は自然の恩恵に感謝する「みどりの日」(1989～2006年)になり、さらに「昭和の日」(2007年～)と変わり、4月29日は変遷を繰り返しました。

「天長節」と呼ばれた天皇誕生日 昭和前半まで天皇誕生日は「天長節」と呼ばれていました。「天は長く地は久し」(老子)からとった言葉で、天地が永久であるように天皇の治世も続くようにという意味が込められています。天皇誕生日を天長節として祝う慣習は8世紀から続く伝統でした。そのため天長節は、明治天皇の誕生日(11月3日)、大正天皇の誕生日(8月31日)、そして昭和天皇の誕生日(4月9日)という具合に天皇が交替すると日付が変わりました。

自然の恩恵に感謝する日 1948(昭和23)年に国民の祝日に関する法律が制定され

ると、それまで「天長節」と呼ばれた日が「天皇誕生日」に改められました。祝日法には祝日の意味が定められていま

裏面に続く

昭和といえば.....



すが、「天皇誕生日」は「天皇の誕生を祝う」とシンプルです。昭和天皇が崩御すると、天皇誕生日は明仁上皇の誕生日(12月23日)に移動します。それまでの天皇誕生日だった4月29日は「みどりの日」という祝日になります。祝日法に「自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ」と定められました。

昭和の時代を顧み、将来に思いをいたす 「みどりの日」は2005(平成17)年の祝日法改正で「昭和の日」に改められ、2007(平成19)年から施行されました。「昭和の日」は「激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをいたす」と祝日法に定められています。戦前の「天長節」から数えると3回目の名称変更で、これほどの変遷は異例です。

玉突きで押し出された「みどりの日」 さて、18年間続いた「みどりの日」は廃止されると思いきや、玉突きで押し出されたかっこうで5月4日に移動しました。後ろに5日移動しても新緑の季節であることに変わりありません。新緑がまぶしい季節を迎えるこの時季は、例年「みどりの月間」として、身近な緑や森林に親しんでもらえるようさまざまな緑化行事が行われていました。

先生は昭和44年生まれ。数少ない子供のころの写真は白黒で(かなり可愛い) 本当)、小さい頃に乗った電車の床は板張りだったなあ。雨が降るとその床に塗られたワックスでツルツル滑るのさ。家の近くの農家さんは牛を育てる人も。これ、東京都23区の話だからね(笑) 次回は憲法記念日と子供の日について調べてみましょう。

学年主任のつぶやき

この前、廊下を歩いていると、あるクラスのSさんから、「学年通信の学年主任のつぶやき面白かった」とお褒めいただきました。ありがとうございます。先生は褒められて伸びるタイプです。では本題。先日、篠崎高校の先生が本校にお見えになった帰り道、道で困っている様子の年配の女性がいたそう。そこに通りかかった、本校の女子生徒がその女性に声をかけ、手を取ってバス停までお連れしたとのこと。どうやらその女性はバス停がわからなかったのかも。本当に立派な行いです。しかも、その生徒はその女性と別れた後に、心配になったのかももう一度その女性のもとに戻ってくれたようです。なかなかできる事ではないですね。篠崎高校の先生が後日談として、A校長先生にご連絡をくださいました。今のこの時代に素晴らしい出来事だったと。本当にその通りです。この出来事が、本校の生徒でなかったとしても感心しますが、身近にこういうことができる人がいることを大変嬉しく誇りに思いますね。どうか心当たりのある人は申し出てください。A校長先生からのお願いです。

じつは先生も同じような経験があります。北千住駅の日比谷線と千代田線の地下連絡通路。重そうな手提げ袋を抱えた年配女性が、片手ほどのメモ帳の切れ端を手にはじりをキョロキョロ。出張に向かう途中にその方の前を通り過ぎましたが、乗り換えがわからないのかな? と思い、少し戻って声を掛けました。「乗り換えですか?」と声をかけると、怯えた様子で「だいじょうぶです、だいじょうぶです・・・」とのこと。話しかけた際にメモ帳が見えて、同じ千代田線乗り換えのようだったので「よろしかったら自分も同じ方向ですから、ホームまで一緒にしませんか?」とお伝えすると、「はい・・・」との返事。歩調を合わせ、千代田線のホームまで歩く途中である疑念が。もしかして、この方は自分のことを怖がってないか? 出張なのでスーツ着てるし。そういえば荷物持ちますよって言った時のあの顔は完全に強盗を見るような・・・。さっき声をかけた時よりも勇気を出して、「あの・・・自分、怖そうに見えるかもしれませんが、いちおう中学校で教員をしているので安心してください」って声をかけたさ。ちょっとホッとしてるところを見ると図星だったなこりゃ。小さい頃はあんなに可愛かったのに。今では笑い話です。いつから電車で年配の方に席を譲るようになったんだろう。いつから空いている席に座るようになったんだろう。まだ席を譲られたことはないけれど、いつか席を譲られることもあるんだろうなって思う。その時に、「ありがとうございます」って素直に受け止められるかな。間違っても、「そんな歳じゃない!!」なんて怒る爺様にはなりたくない。自転車通勤をしているから、電車に乗ることは滅多にないけれど、最近電車に乗ると皆さんスマホ片手に座ってる。そんな自分もスマホでラジオを聴いている。ついウトウトして目を覚ました時に、席を譲るべき人がいたときにドキッとす。前述した生徒のように、周りへの気配り、目配りができなくなってきたのかなって反省。場になれると最初の緊張感がなくなってくる。入学して1ヶ月。学校に慣れてきたことが、緊張感の欠如に繋がらないように、連休明けも気配り、目配りができるといいね。バス停まで付き添ってくれた優しい人のように。